

たげきたばたけしいせき おたちく  
多気北畠氏遺跡第39次(小田地区第6次)

所在地

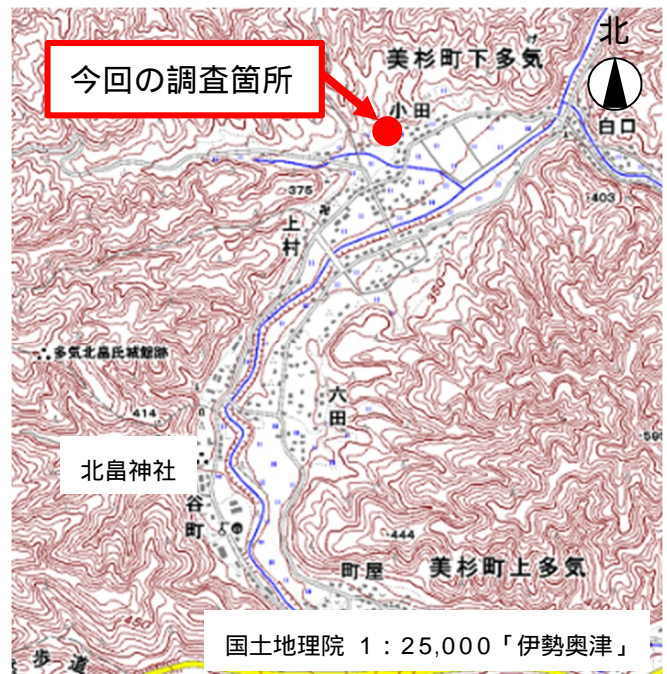
津市美杉町下多気  
(つしみすぎちょうしもたげ)

発掘調査期間

令和3年4月26日(月)  
~令和3年8月25日(水)(予定)

発掘調査面積

約716㎡(予定)



**発掘調査がはじまりました**

多気北畠氏遺跡は、三重県の中央西端の多気盆地にあり、北畠氏に関連する城館跡や寺院跡などの遺跡の総称です。今回の発掘調査は盆地北東部の小田地区内で行います。

これまでの発掘調査で、北畠氏が繁栄を見せた頃の建物の柱跡などの遺構(生活の跡)や土器などの遺物が見つかっています。今回も新たな発見があるのでしょうか。今後も調査成果をお知らせしていきます。



地表で五輪塔の一部を発見

問い合わせ先

515-0325

三重県多気郡明和町竹川503

三重県埋蔵文化財センター

担当：中村

電話：0596-52-7028